



りそな銀行アジアニュース

平成 21 年 2 月 19 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【バンコック駐在員事務所】

「2008年タイにおける自動車産業の動向」

タイ工業連盟(FTI)は、2008年の自動車生産台数を前年比8.3%増の139万4,029台と発表しました。内訳は下表の通りです。自動車生産台数はアジア通貨危機発生直後の1998年以来増加が続いてきましたが、国内自動車販売台数は2008年後半から減速傾向が続き、前年同期比2.5%減の61万5,270台となりました。原油価格急騰、タイ国内の情勢悪化等の影響により、商用車、特に主力とした1トンピックアップ車の市場は不調となった反面、各社の新モデル投入や代替エネルギー対応小型乗用車が人気の高まりにより、乗用車の国内販売台数は前年比33.3%増の22万6,805台と好調に推移し、タイにおける自動車の消費行動に変化の兆しが見られます。

FTIによると、今年の年間生産台数は昨年比22.5%減の約108万台と見込まれています。生産台数のうち輸出向けが前年比24.5%減の約59万2,000台、国内販売向けが同20%減の約48万8,000台となる見通しです。

【2008年実績】

	生産台数		国内販売台数		輸出台数	
	台数	前年比(%)	台数	前年比(%)	台数	前年比(%)
乗用車	401,474	27.3	226,805	33.3	n.a	n.a
商用車	992,555	2.1	388,465	▲15.8	n.a	n.a
(うち1トンピックアップ車)	974,775	2.8	334,282	▲17.6	n.a	n.a
合計	1,394,029	8.3	615,270	▲2.5	776,140	12.5

【各自動車メーカーの最近の動き】

自動車メーカー	タイにおける各自動車メーカーにおける最近の動き
トヨタ	<ul style="list-style-type: none"> 2009年の国内販売台数は、乗用車が20万5,000台(前年比8.6%減)、商用車が31万5,000台(同19%減)。商用車のうち1トンピックアップ車が26万9,000台(同19.1%減)との予測と発表。 2009年内に中型セダン「カムリ」のハイブリッド車や小型車「ヤリス」のマイナーチェンジ・モデル等の投入を予定。 天然ガス(NGV)の代替エネルギー対応ピックアップ車及び圧縮天然ガス燃料(CNG)対応小型乗用車の生産・販売を促進方針。ディーゼルエンジンの増産計画は2010年に延期。
ホンダ	<ul style="list-style-type: none"> 2009年1月から期間従業員約700人を一時帰休で自宅待機と発表。状況が好転すれば職場に復帰させる。自宅待機中は月給を75%支払う。
三菱	<ul style="list-style-type: none"> 2009年の生産台数は2008年比30~40%の減産になる見込みと発表。 東部チョンブリ県にある工場で約1100人の人員削減を計画。
オートアライアンス・タイランド (マツダとフォードの合弁会社)	<ul style="list-style-type: none"> 2009年の総生産台数は2008年の17万台規模から13万台となる見通しと発表。
いすゞ	<ul style="list-style-type: none"> 2009年の輸出台数目標は2008年比20%減と発表。
日産	<ul style="list-style-type: none"> 2009年の総生産台数を2008年比10%減産し約1万7,000台とすると発表。 短期労働契約の社員のうち600人を減らす計画。
GM	<ul style="list-style-type: none"> 2009年の総生産台数目標は2008年比56%減の5万台に設定。総生産台数のうち輸出向けの比率は60%となる。 輸出台数は2008年比63%に縮小する予定。 大幅減産に伴い、2008年末に続き2回目の早期退職制を導入し、生産ラインの作業員をさらに700人減員する予定。

【出所:タイ工業連盟(FTI)、BANGKOK POST 他、地元新聞記事より】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-5223-6672
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいようお願い致します。
* 禁無断転載